

組立説明書

CGMA-4A1MWH2 / CGMA-4A1MBK2

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 本書には重要な注意事項や取り扱い方法が記載されています。

組み立て前、ご使用前には必ず本書をお読みにになり、組み立てが
 終わったあともいつでも見られるよう大切に保管してください。

《本書のおもな構成》

アームの組み立て

➡3ページ～

各部の調節方法

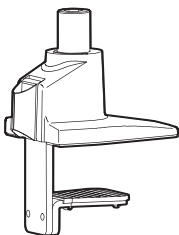
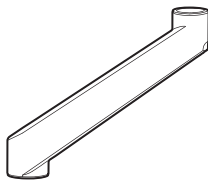
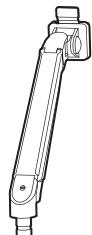
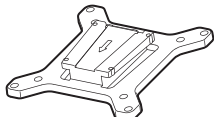
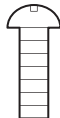
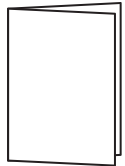
➡8ページ～

ローテーションリミットについて

➡11ページ～

1. 製品内容

※組み立てを始める前に、次の部品がそろっているかご確認ください。

台座	アーム部	ガスアーム部	VESAマウンタ	スルーデスク金具	
× 1 (短ボルト入り)	× 1	× 1	× 1	× 1	
					
ネジ(M4×14)	長ボルト(M8×160)	六角レンチ		セットピン	組立説明書(本書)
× 4	× 1	各 × 1		上側用 × 2	× 1
		 M6	 M4		
					

2. 作業前準備

作業をする前に

- 本製品は海外製造の輸入品となります。
 組み立てや取り付けについて分かりにくい部分がありましたら、作業をする前に弊社サポートセンター(➡16ページ)までお問い合わせをお願いいたします。

組み立て・調節に別途必要なもの

1. プラスドライバー (使用するネジにあったもの)
2. 軍手 (作業時の手のはさまれやケガの防止)

3. 安全上のご注意

《警告および注意表示について》

	警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
	注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

《絵記号の意味》

	しなければいけないこと
	してはいけないこと
	ケガに注意
	はさまれ注意

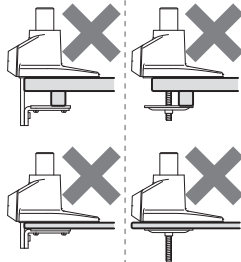
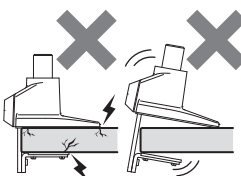
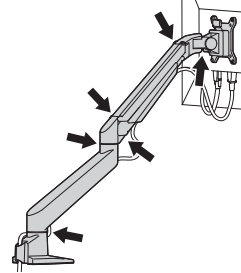
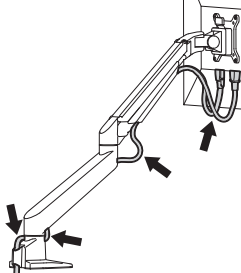
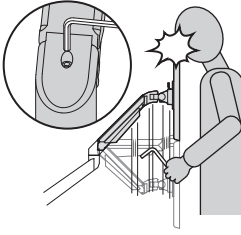
取り付け前の確認事項

- 製品を取り付ける前に、製品の欠品や形状不良等がないことを必ず確認してください。
欠品や形状不良等があった場合、設置をせずに弊社サポートセンター(→16ページ)までご連絡をお願いいたします。
- 製品をご使用になることでモニターや各ケーブル、机等に傷や変色が生じることがあります。あらかじめご了承ください。
- 製品ページ等に記載の寸法と、実際の製品でわずかな誤差が出る場合がございます。あらかじめご了承ください。

警告

	製品を小さなお子様の手の触れるところに設置しないでください。 各アームの可動部に指をはさんだり、ぶつかったりするとケガの原因となり危険です。
	本製品を設置する際には、必ず大人2名以上で作業を行ってください。 1人で作業を行うと、機器の破損やケガなどのおそれがあります。

注意

	取り付けを行う机は、本製品およびモニターを支えるのに十分な強度が必要です。 凹凸があったり、強度が足りない場合、机が破損するだけでなく、モニター等の故障や、ケガの原因となり危険です。	
	クランプ等は適切な強さで固定する。 締め付けが強すぎて机が割れてしまったり、ゆるすぎて外れてしまったりすると危険です。	
  	アームや関節部に指やケーブルがはさまらないように注意する。 可動させた場合に指やケーブルがはさまると、破損やケガの原因となり危険です。	
	可動部を考えてケーブルを配線する。 アームを動かした際にケーブルが引っ張られることがあります。すこし余裕を持たせて配線を行ってください。 また、ケーブルカバー等でケーブルの皮膜を傷つける場合があります。	
 	可動時や取り外しの際には、ガスダンパーの反動に注意する。 可動部をゆるめた際や、取り外しの時など、ガスダンパーは大きく動きます。ケガの原因となりますのでご注意ください。	

■本書に関するご注意

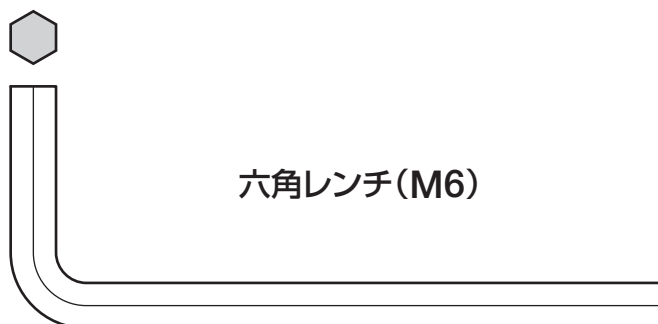
1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、[3.]項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※The warranty for this product is valid only in Japan. Only Japanese-language drivers and manuals are included. It does not support other language OS. Support desk is only available in Japanese. Please note that maintenance and repair services are not warranted outside Japan. All listed informations are all trademarks or registered trademarks of the respective companies.

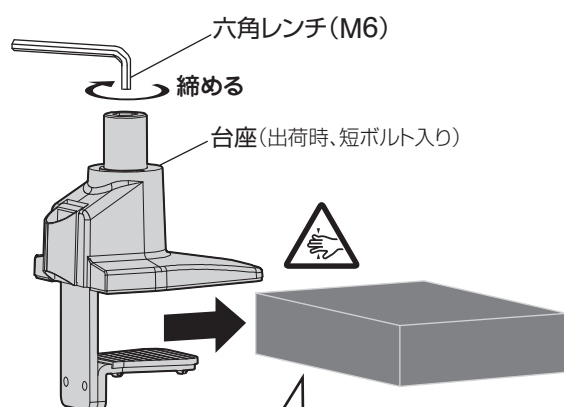
1 台座を取り付けます。

使用する工具(原寸大)



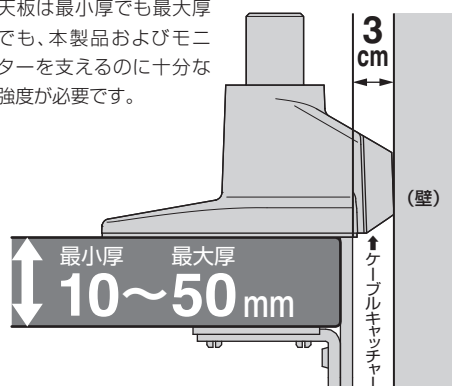
六角レンチ(M6)

クランプ式の場合(天板にはさむ)



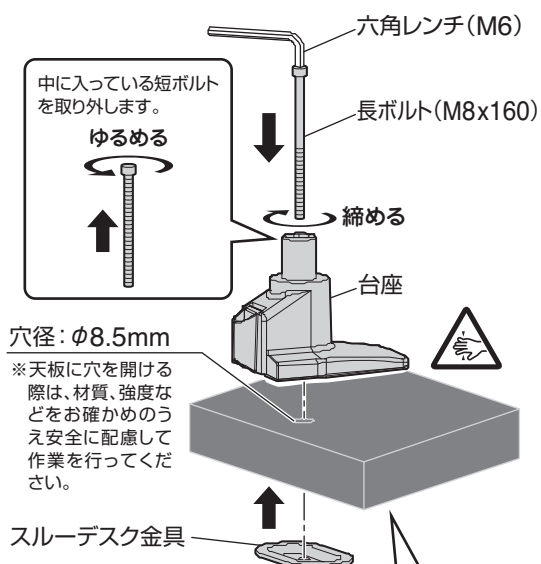
【取り付け可能天板厚】

※天板は最小厚でも最大厚でも、本製品およびモニターを支えるのに十分な強度が必要です。



ケーブルキャッチャーが後方に飛び出るため、台座の背面側に3cm程度のすき間が必要です。
壁にぴったり押し付けて設置できませんのでご注意ください。

穴式の場合(天板に穴をあける)

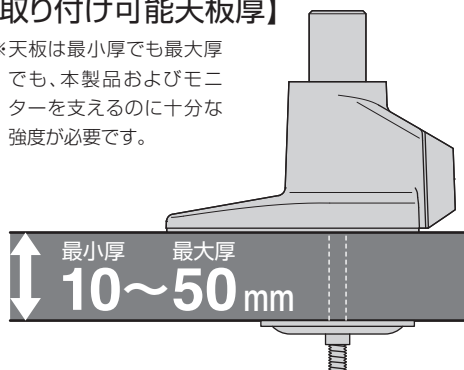


穴径: $\phi 8.5\text{mm}$

※天板に穴を開ける際は、材質、強度などをお確かめのうえ安全に配慮して作業を行ってください。

【取り付け可能天板厚】

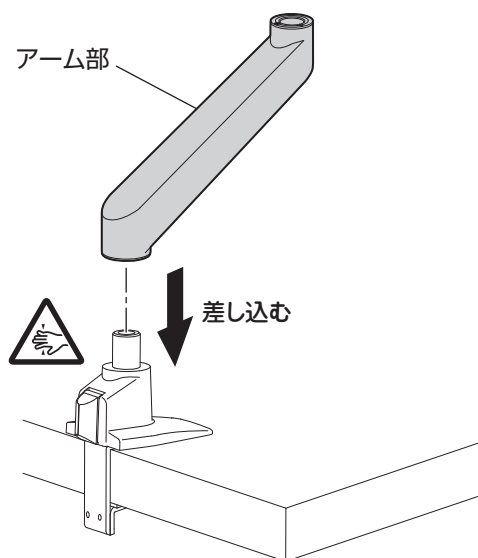
※天板は最小厚でも最大厚でも、本製品およびモニターを支えるのに十分な強度が必要です。



2 各アーム部を取り付けます。

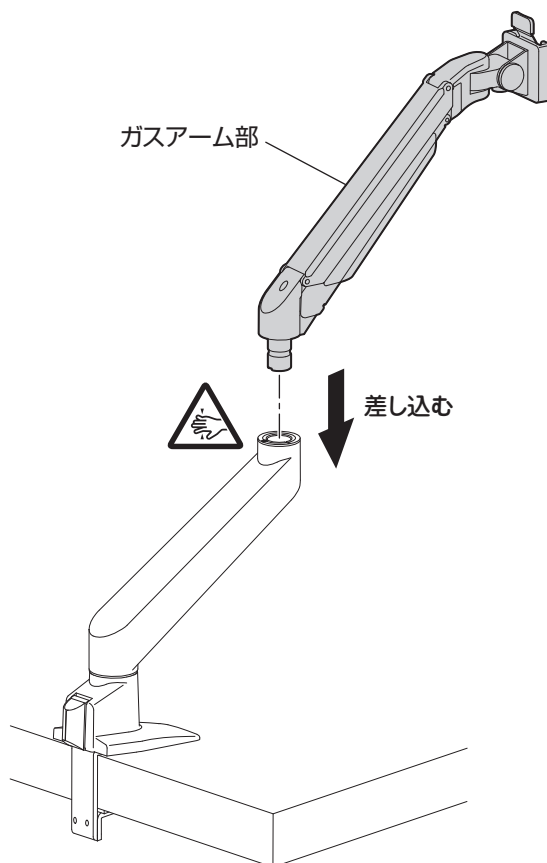
【手順1】

台座にアーム部を取り付ける



【手順2】

アーム部にガスアーム部を取り付ける



3 モニターにVESAマウontaを取り付けます。

使用するネジ(原寸大)

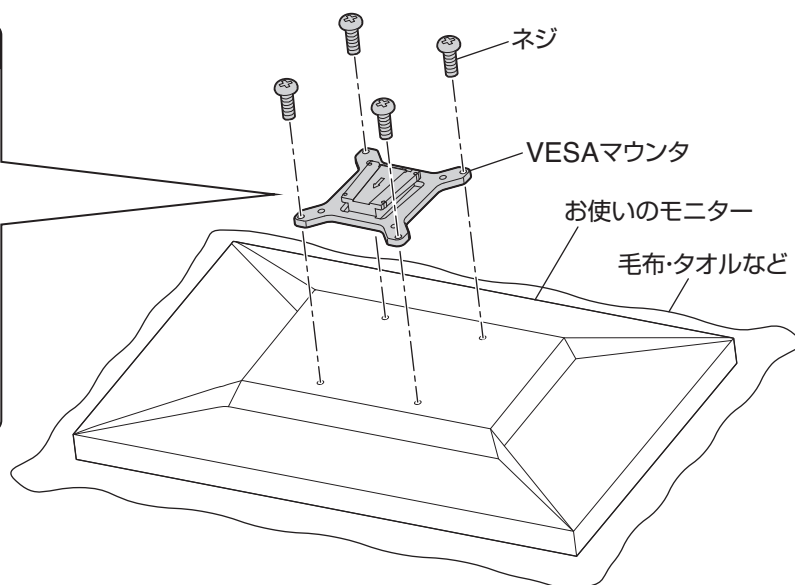
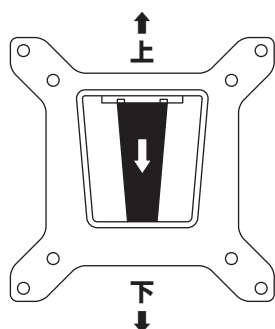


- ①お使いのモニターの取扱説明書を参照し、付属しているスタンド等を取り外します。
- ②液晶面を毛布などの柔らかい物の上に置き、液晶面や外枠に傷がつかないようにしてVESAマウontaを合わせ、VESA穴の位置を確認したらネジ(M4x14)で固定します。

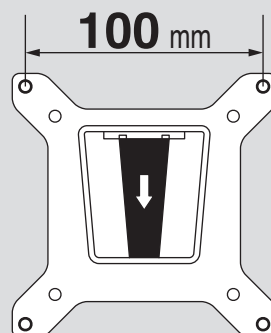
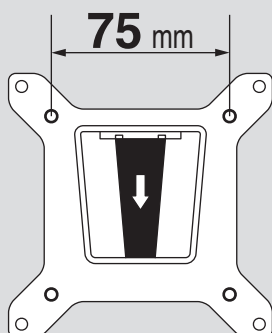


本製品に付属しているネジが合わない場合、市販の適切なネジを別途ご用意ください。
不適切なネジを使うとモニターを故障させてしまったり、本製品を使用中にモニターが落下してしまったりと非常に危険です。
必ずモニター指定のネジの太さ、長さを確認してから取り付けを行ってください。

向き注意!



VESA規格 穴位置サイズ

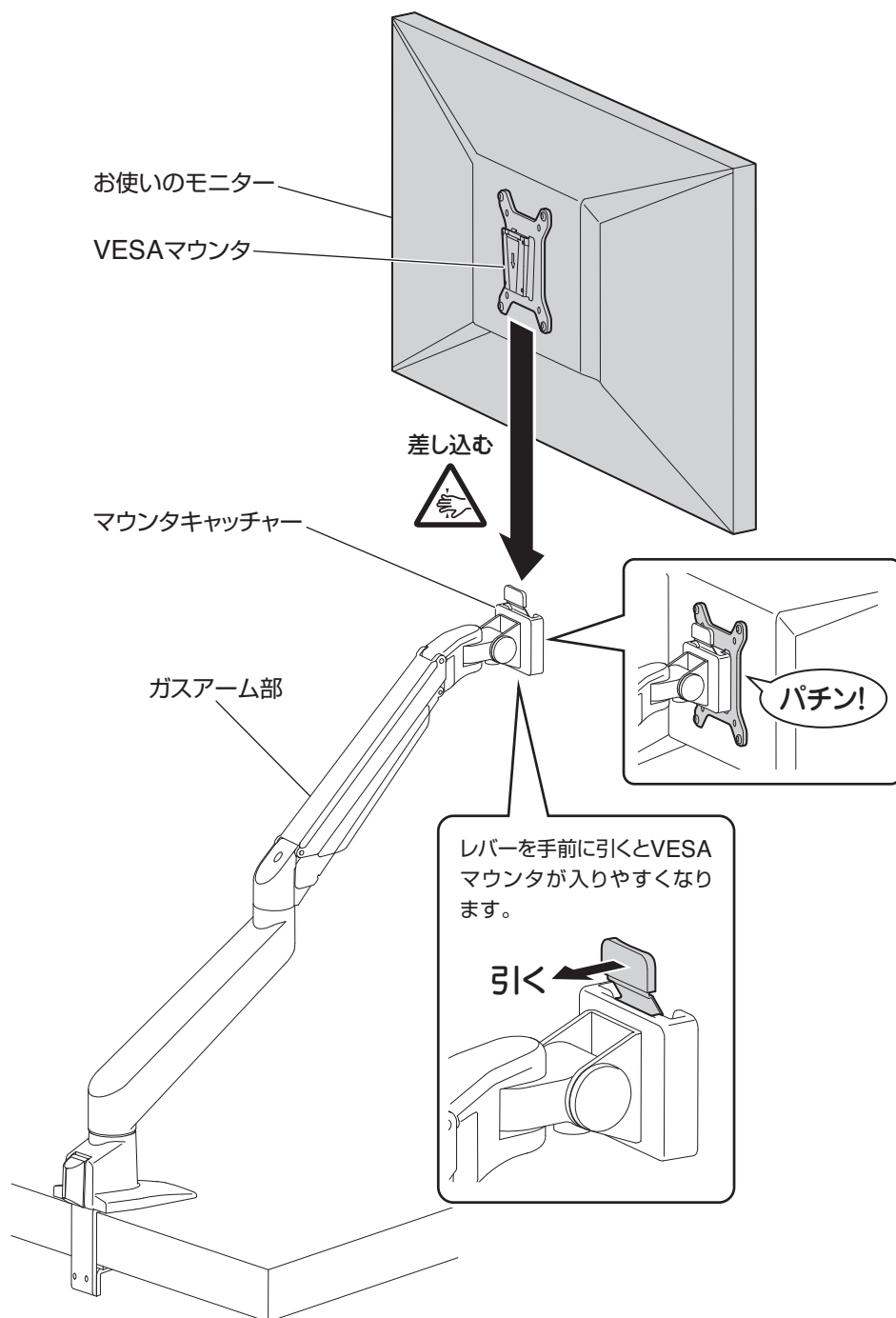


4 モニターを取り付けます。

3 でVESAマウンタを取り付けたモニターを、マウンタキャッチャーに差し込んで取り付けます。

※落下のおそれがありますので、この作業は必ず大人2名以上で行ってください。

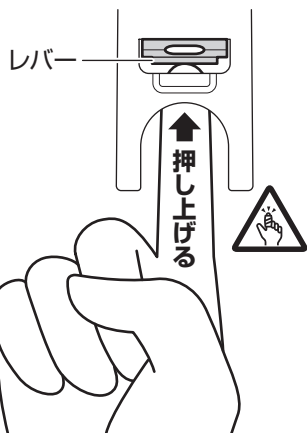
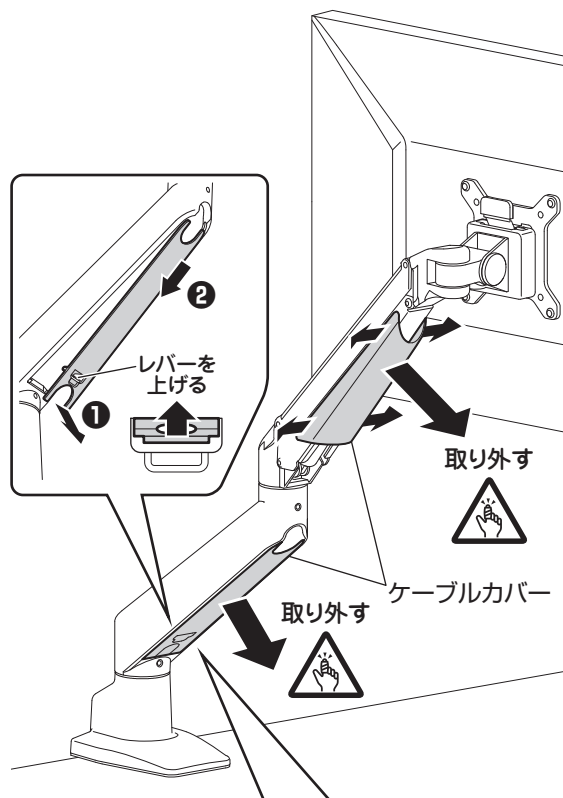
落下した場合、機器の故障だけでなく、けがなどのおそれがあります。



5 モニターのケーブル類を配線します。

【手順1】

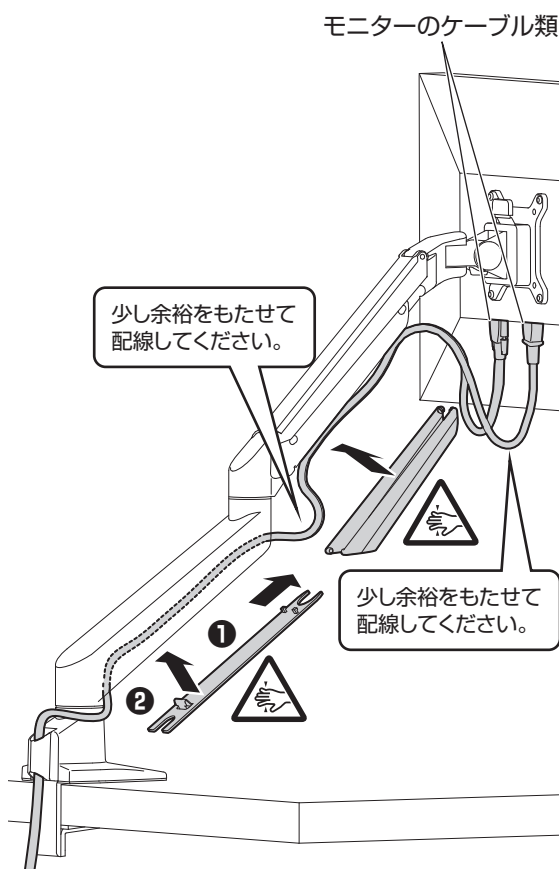
アーム部、ガスアーム部のケーブルカバーをはずす



ケーブルカバーが取り外しにくい場合は、ケーブルカバーの内側に指先を入れて、レバーを押し上げながら手前に引き出すと取り外しやすくなります。

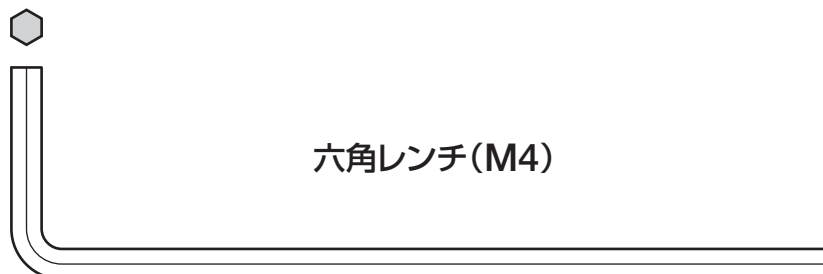
【手順2】

モニターのケーブル類を各アームに沿って配線する



1 アーム部の調節方法

使用する工具(原寸大)



六角レンチ(M4)を使い、各アーム関節部の締め付けを調節します。

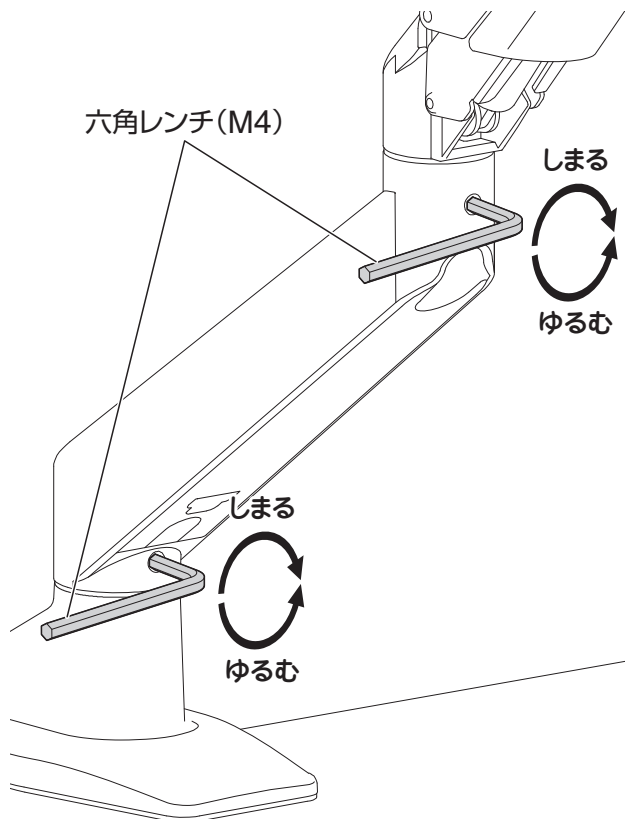
※この作業は必ず大人2名以上で行ってください。

※締め付けがゆるいと、モニターやアームが不意に大きく動いて破損やケガをするおそれがあります。



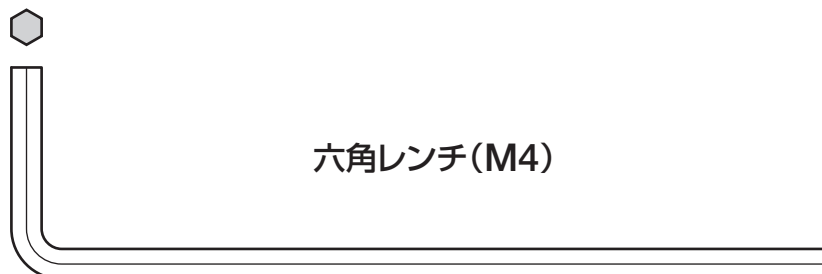
工具をしっかり差し込んで調節してください。

差し込みが浅いと、工具が外れて本製品に傷を付けたりケガをするおそれがあります。



2 ガスアーム部の調節方法

使用する工具(原寸大)



●六角レンチ(M4)を使い、ガスアーム部の硬さを調節します。

●調節はモニターを取り付けた状態で行ってください。

※この作業は必ず大人2名以上で行ってください。

※締め付けがゆるいと、モニターやアームが不意に大きく動いて破損やケガをするおそれがあります。

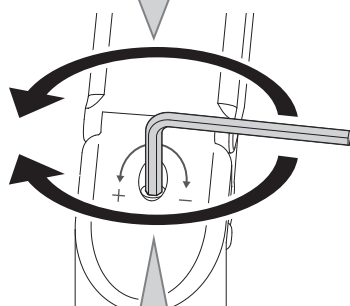


工具をしっかり差し込んで調節してください。

差し込みが浅いと、工具が外れて本製品に傷を付けたりケガをするおそれがあります。

モニターを上げたい場合

反時計周りに回す



モニターを下げたい場合

時計周りに回す※

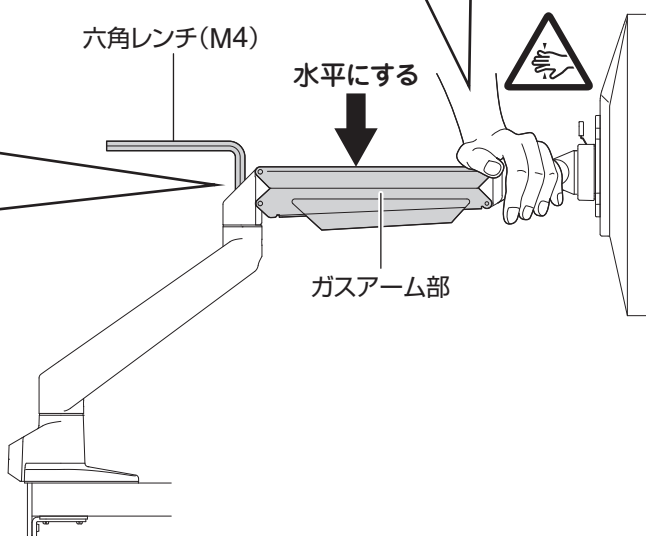
※回しすぎると、ガスアーム部が下がったままになってしまいますので、ご注意ください。

ガス圧を調整する際は、ガスアーム部の先端を上から押して、水平にした状態で調整してください。

六角レンチ(M4)

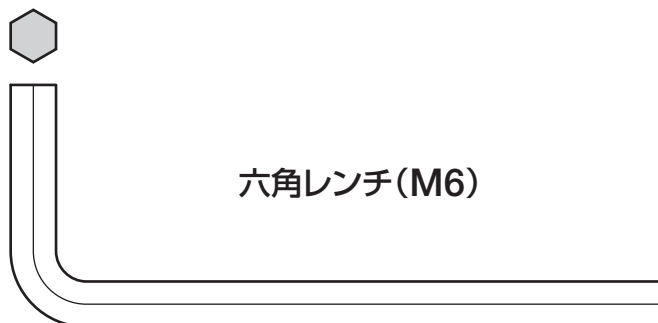
水平にする

ガスアーム部



3 マウンタキャッチャーの調節方法

使用する部品(原寸大)



六角レンチ(M6)

六角レンチ(M6)を使い、マウンタキャッチャー関節部の締め付けを調節します。

※この作業は必ず大人2名以上で行ってください。

※締め付けがゆるいと、モニターが不意に大きく動いて破損やケガをするおそれがあります。

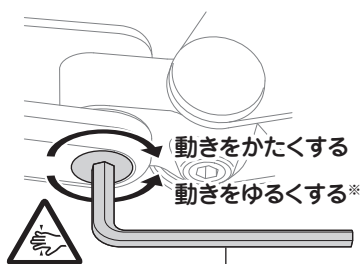
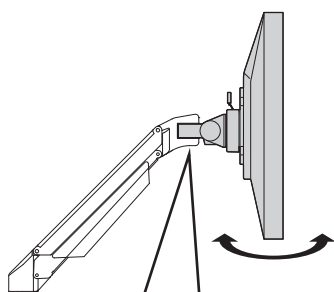


注意

工具をしっかり差し込んで調節してください。

差し込みが浅いと、工具が外れて本製品に傷を付けたりケガをするおそれがあります。

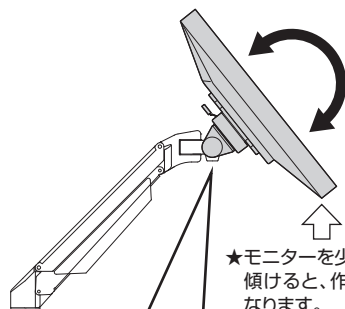
水平可動部の調節



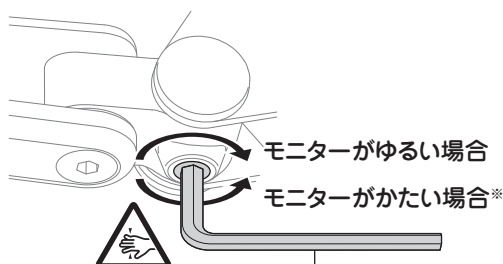
六角レンチ(M6)

※回しすぎると、モニターが不意に大きく動いて破損やケガをするおそれがありますので、ご注意ください。

上下可動部の調節



★モニターを少し上向きに傾けると、作業しやすくなります。



六角レンチ(M6)

※回しすぎると、モニターが上に傾く場合がありますので、ご注意ください。

各アーム部の水平回転を制限する (ローテーションリミット)

使用する部品(原寸大)



- セットピンを使い、各アーム部の水平回転を制限します。
- セットピンの組み合わせを変えることで、回転角度や回転方向を変更できます。
- 壁が近くにある場合や、通路にモニターが飛び出ないようにするなど、各アーム部の回転範囲をせまくしたい場合に使用します。

※この作業は必ず大人2名以上で行ってください。



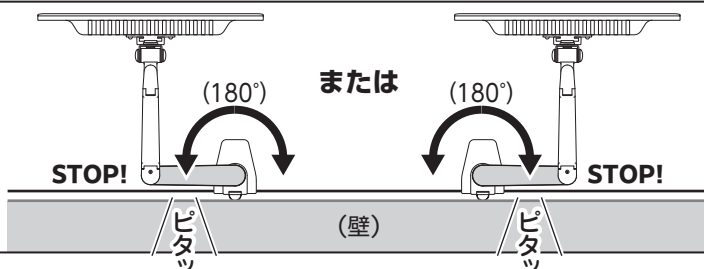
注意

- セットピンはしっかり差し込んでください。
差し込みが浅いと、セットピンが外れて本製品に傷を付けたりケガをするおそれがあります。
- セットピンを差し込んだまま勢いよく無理にアームを動かすと、破損やケガをするおそれがあります。

使用例

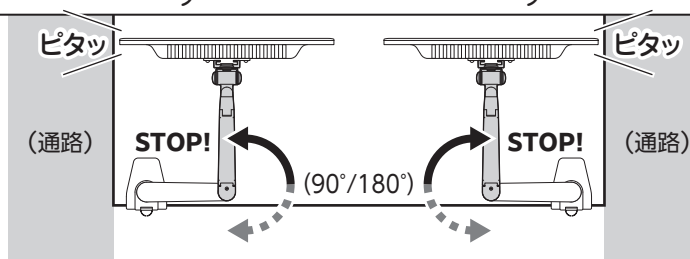
【例1】

壁が近いので、壁に衝突しないよう、アーム部に回転制限をつける。
→12、13ページ参照。



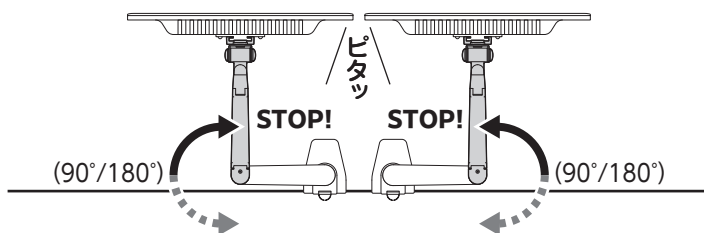
【例2】

通路側にモニターが飛び出ないように、ガスアーム部に回転制限をつける。
→12、13ページ参照。



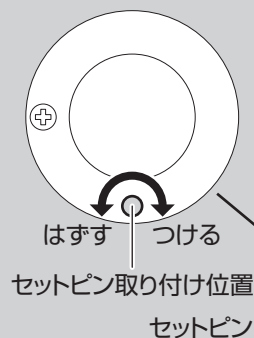
【例3】

となりに設置している同じモニターどうしがぶつからないよう、ガスアーム部に回転制限をつける。
→12、13ページ参照。



セットピン組み合わせ1

【裏面】



※手で回して取り付けてください。
固くて回せない場合は、市販の六角レンチ(2.5mm)を用いて回してください。
(本製品に六角レンチは付属しておりません。)

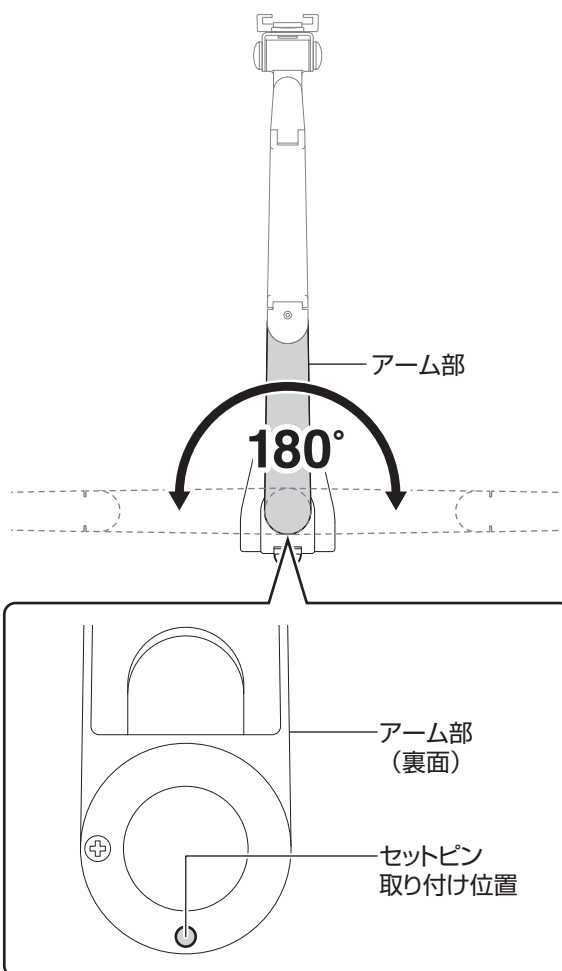
【上面】

セットピン(上側用)

アーム部

セットピン
差し込み位置

アーム部の回転制限



ガスアーム部の回転制限(1本設定)

セットピン
差し込み位置

アーム部(上面)

ガスアーム部

180°

セットピン
差し込み位置

アーム部(上面)

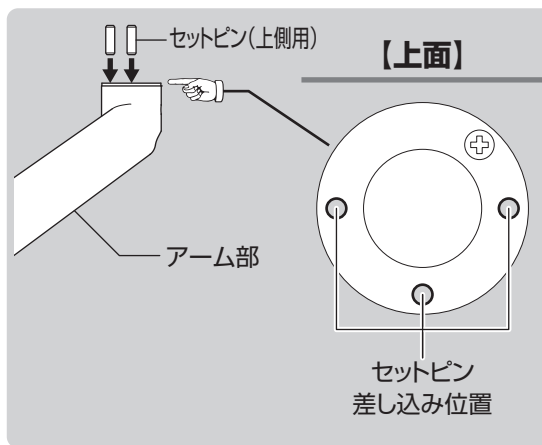
180°

セットピン
差し込み位置

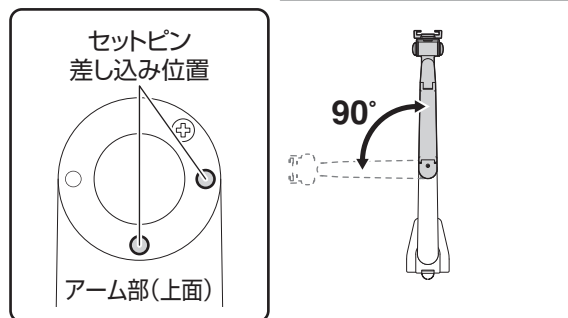
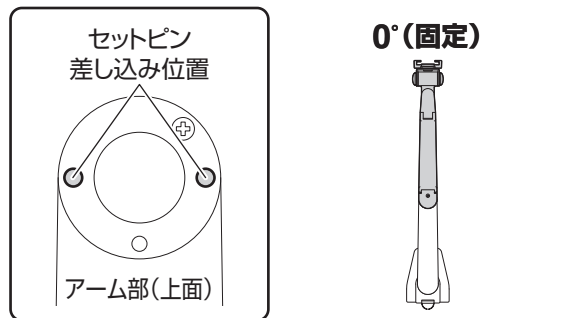
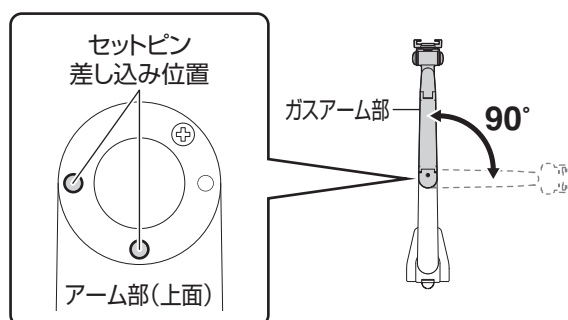
アーム部(上面)

180°

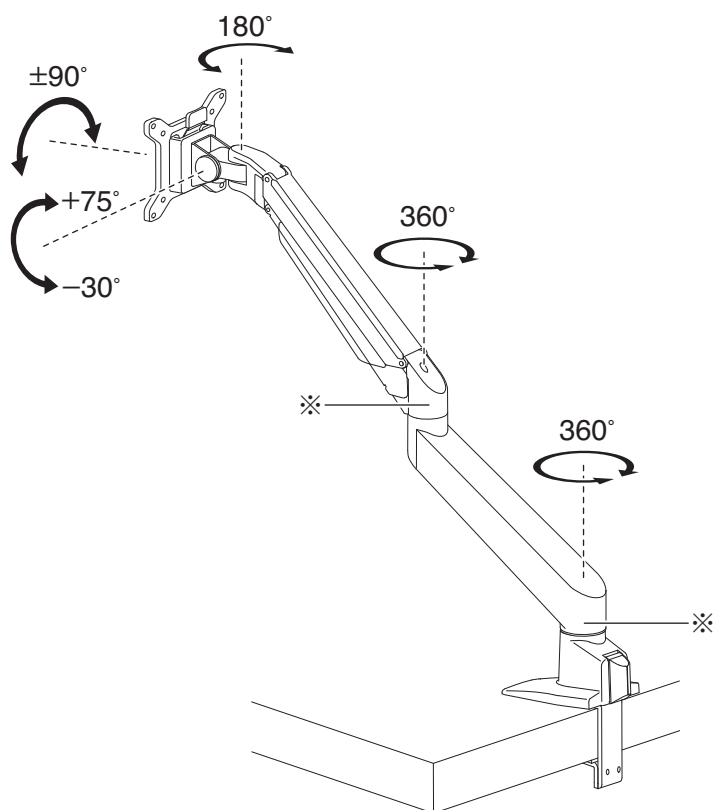
セットピン組み合わせ2



ガスアーム部の回転制限(2本設定)



7. 各部の可動域

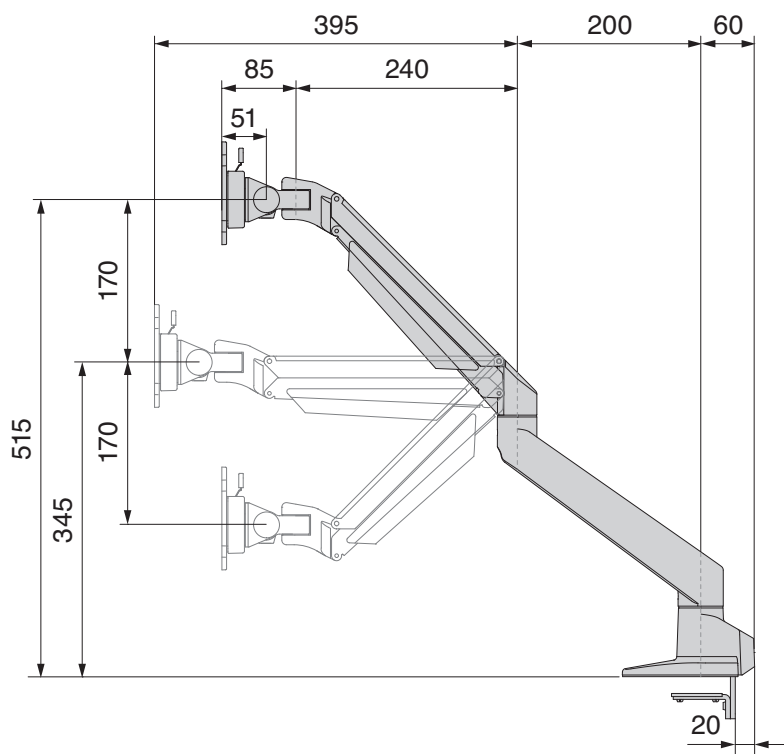


※11～13ページ記載のローテーションリミットで、回転角度の制限が可能です。

8. 製品寸法

※製品製造の過程やロットの差異により、寸法に多少の誤差が発生する場合があります。
ご了承ください。

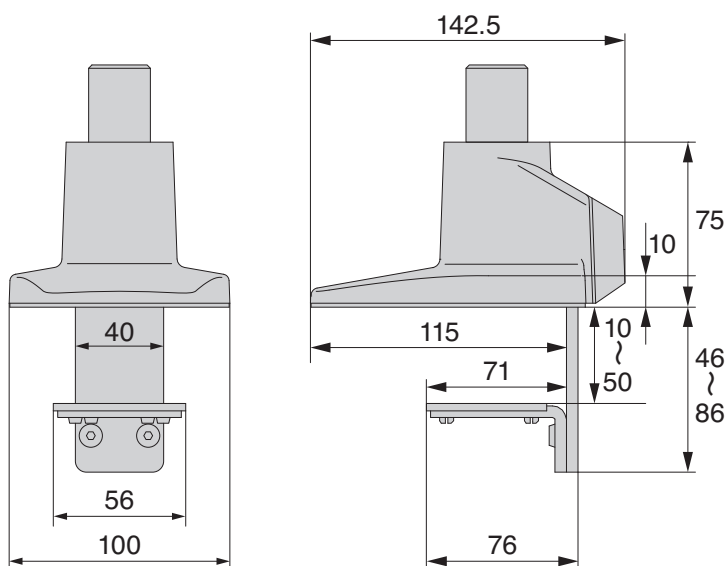
モニターアーム全体



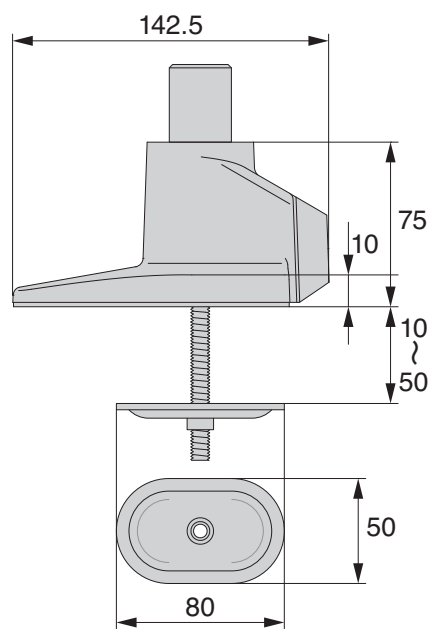
(単位：mm)

台座

【クランプ式】



【穴式】



(単位：mm)

9. 製品仕様

製品名	ガス圧式4軸シングルモニターアーム
型番	CGMA-4A1MWH2 CGMA-4A1MBK2
対応モニターサイズ	最大32インチ(縦横比16:9相当) ※大きさは目安です。縦横比が異なる場合や、スピーカーなどで外枠が大きい場合など、取り付けや回転等が行えない場合があります。
耐荷重	2～10kg
昇降	340mm
上下調節角度	上向き:75°、下向き:30°
左右調節角度	±90°
水平回転調節角度	360°
垂直回転調節角度	±90°

対応VESA穴規格	75×75mm、100×100mm ※本製品のVESA取付部は、75mm/100mm共通となっております。 取り付けのモニターによっては、VESAマウント自体がモニターの取り付け穴近辺のベゼルやコネクタなどに干渉する場合があります。
適応天板厚	10～50mm ※天板には、本製品とモニターなどを支えるだけの強度が必要です。
本体重量	約3kg
アルミ部分の素材	A380

10. サポートのご案内

【販売・サポート】

株式会社 センチュリー



CENTURY

【サポートセンター】

〒277-0872

千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

☎04-7142-7533

(電話受付時間 平日 午前10時～午後5時まで)

【FAX】04-7142-7285

【Web】<https://www.century.co.jp>

【Mail】support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

製品型番、

シージーエムイー エー エム

「CGMA-4A1M2」

を言ってね!



うさぽー

本製品や、パッケージなどをご用意したうえでお問い合わせいただくと、対応がスムーズに進みます。

商品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

保証事項

1. 正常な使用状態で、万一故障した場合には本保証書の保証規定にしたい、無償修理いたします。
2. 保証期間内であっても以下のような場合には有償修理となります。
 - a. 購入日を証明する資料を提示されない場合。
 - b. 購入日を証明する資料の字句を書き換えた場合。
 - c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - d. お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - e. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - f. 消耗品の交換、および当社以外での修理・改造・調整・分解などをされた場合。
 - g. 正常なご使用において消耗部品が自然消耗・摩耗・劣化等した場合。
 - h. 中古販売・オークション等の個人間売買・譲渡によって製品を入手した場合。
3. 本製品の使用によって生じた直接・間接の故障(データの損失等)については当社は一切その責任を負うことはできません。
4. 無償保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はおお客様のご負担、修理完了後の商品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は往復ともお客様負担とさせていただきます。
5. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入から **1** 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。

紛失しないように大切に保管してください。

ガス圧式4軸シングルモニターアーム
(CGMA-4A1MWH2 / CGMA-4A1MBK2)
組立説明書

CGMA_4A1MWH2BK2_m02_20230329